

支援プログラム

| | | | |
|-----------|--|---------|--|
| 法人理念 | 地域の中で、障害児、者とその家族の生活を豊かで充実したものとし、広く福祉の向上に寄与することを目的とする。 | | |
| 支援方針 | 利用児童の療育的発達を促すための活動（個別、集団）を行うとともに、保護者や関係機関（学校等）との情報交換や連携を行い相談助言を行う。利用児童の特性を理解し環境や支援内容を整える。放課後活動の観点から安心安全リラックスに重点を置く。 | | |
| 営業時間 | 平日 9:00~18:00 (うち放デイ活動時間: 下校時間 ~17:30) | 利用上のルール | 浦和特別支援学校在籍者（主に小学部） 近隣小学校在籍者のご利用可。自宅送迎は無し。 |
| プログラム | 支援内容（5領域） | | |
| 始まりの会 | 入室後、リュックを所定の場所に置き、トイレ、手洗い等済ませる。5~8人くらい的人数で、椅子に座り、始まりの歌、季節の歌等歌う。司会の話聞いて視覚教材を見ながらその日の活動を行う。一人一人へのアプローチも行うが、異年齢の集団により他者を尊重する力を養う。(健康・生活、人間関係・社会性、認知、言語) | | |
| 音楽療法 | 感覚統合を目的とするプログラムや順番活動、他者との関りを意図したプログラムを行う。リトミック、楽器、歌唱により言語や聴覚の訓練、情緒、心の安定を図る。(運動・感覚、認知・行動、言語、コミュニケーション、人間関係・社会性) | | |
| 集団遊び・ゲーム | OTの支援による身体の発達を目的とした活動、いろいろな身体部位を使用してクリアするサーキット、ルールのある遊び等一人一人が満足感を得られる集団活動(人間関係・社会性、言語・コミュニケーション、運動・感覚) | | |
| 言葉遊び | 絵カード等視覚教材を用いての言葉遊び、しりとり、クイズ等、文章をつなげてお話を創作する。ひらがな並べ、カルタ、色選び等(認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性) | | |
| 戸外活動 | 公園遊びや散歩等でリラックス、ストレス発散、満足感を得る。(運動・感覚、人間関係・社会性、健康・生活) | | |
| 製作活動 | 季節の製作やコラージュ等手指の操作性を高める活動。(運動・感覚、認知・行動、人間関係・社会性) | | |
| 家族支援 | 6か月ごとのモニタリングの他、利用児童の成長発達に関する事、ご家族やごきょうだいに関する事、学校の様子についての心配事等をお聞きして相談助言を行う。 | | |
| 移行支援 | 卒業後、利用児童の活動や発達の様子を移行先の施設に情報提供したり、進学先学校と連絡を取り合う。 | | |
| 地域支援・地域連携 | ボランティアや介護等体験の学生と交流をもつ。地域の方々に理解してもらうために、近隣施設との交流を持つ。 | | |
| 職員の質の向上 | ケース会議等により、一人一人への支援を検討し、適切な支援の方法を話し合う。各種研修会参加。事業所間での研修。子育てサポート、専門的支援の実施、補助を行うにあたっての検討会。 | | |
| 主な行事等 | こどもの日 七夕 水遊び ハロウィン クリスマス お正月 節分 ひな祭り 卒業を祝う会 誕生会 避難訓練 等 | | |